

# 京都大學文學部哲學科

## 卒業論文題目

昭和二十四年三月

### 哲學

石井 正浩 「反省的判斷力」の問題

鶴崎 博 純粹理性批判に見出し得る自我の問題につ

つ

太田 俊輔 辯證法的世界に關する一考察

金子 清士 數理哲學に關する一考察

河崎 秀治 トーマス・アキナス小論文 “De onto

of certaintia” に就て

岸本 和夫 認識に於ける實踐の役割に就て

倉科 武男 本來的實存とその課題

古賀 哲夫 *Mauritians* に於ける人間の研究

小島 章一 スピノザの個體論

小柳 晨 デカルト「省察録」に於ける思惟と存在の

問題

澤田 善夫 實存と無

清水 純一 不幸なる意識の克服

— Hegel に於ける眞理の諸形態 —

下野喜久夫 デカルトの懷疑について

田中 加夫 *Das Alltägliche* 及び *aus philosophische*

土肥 美夫 有限的實存

— ハイデッゲルに於ける超越の構造 —

中楚 肇 *Versöhnung* の問題

— 若し Hegel の場合、特に *Dialektik*

理解のために —

濱口佐治郎 實存的思惟

福井 健正 カントの自由に就いて

古田 耕作 モラルについて

前田 達郎 デカルトに於ける觀念

外岡 忠敏 ハイデッガーに於ける實存の問題

丸山 良治 眞實について

山本 宏 “*Gegeben*” について

— 純粹理性批判の演繹論を中心として —

池水 讓 聖トーマスに於ける理想について

川上 徳重 *Heidegger* に於ける人間の考察

野田 重藏 一者と人間

### 西洋哲學史

新 正規 「生」の現象に關する一考察

池田 高重 カント超越的統覺について

石田 清一 眞理について

— プラグマティズムの一断面 —

藤原 鴻 ワイルドの *De Profundis* (1905) p.

近藤隆之輔 ラスキの政治哲學について

森 進一 偶然の原因と理由

印度哲學史

武田 惇 耆那教に於ける兩元交渉

— プラヴァチヤナサーラ第二章を中心として —

松井 弘忠 *Blacavud-Gila Sankhya-Yoga* 章に於ける *Chitā* 倫理の形而上的根據に就きて

心理學

今居 忠 青年期宗教心理

森田 孝志 情動的順應

瀧野 千春 音強度繼時比較に及ぼす挿入管刺戟の影響

藤田 博正 嚙噬の精神發達に關する實驗的研究

— 特に言語及び描畫活動に就て —

藤原 信夫 少年の反社會的行動について

康夫 *Reflection on My Recent Psychological*

*Readings*

増永 靜人 夢についての調査

三輪 謙吉 集團生活に於けるグループの形成とその崩壞について

村田 孝次 實驗神經症と迷路學習

倫理學

大友 久由 シュライエルマツヘルの哲學に於ける浪漫主義理論の發展について

— 特に宗教及び倫理思想を中心としたる考察 —

考察 —

河毛 雅士 *アリストテレスの倫理學*

河合 淳三 淨土教に於ける機の自覺に就て

木村 萬平 カントの「宗教論」に於ける惡に就いて

小池 義郎 *Nietzsche の倫理思想*

小泉慶四郎 *Leo Schestov の思想*

— 現代ニヒリズムに關連して —

相馬 隆治 近代文化と生哲學の課題

— *George Simmel* 研究 —

高溝 正勝 佛蘭西道德學素描

中野 芳彦 *ゲオルク・ジンメ* をについて

— 相對主義的思維の展開 —

藤岡 寬二 *ハイデッガー* に於ける存在論的眞理と自由

古作 仁 カントに於ける自由と強制

堀田 輝明 ニコライ・ハルトマンに於ける意志自由の問題

問題

前田 永次 ヘーゲル市民社會

松田 勇 判断力批判の立場

—人間と超越の問題をめぐつて—

三浦 正榮 キェルケゴールの問題

八塚ヤス子 知的愛

立半 幸彦 封建意識と町人道德との關係

安藤 温夫 理論的自我と實踐的自我との關係について

教育學教授法

小森 健吉 教育的交渉の問題

—主としてヘーゲル「教育の可能と限界」に就いて—

高橋 史郎 教育實踐を基礎付けるもの

本庄 良邦 民主制社會に於ける教育の目的

—J. Dewey—

安平 房治 カリキニラム論

雷 建 德 エミールに於ける青年期の教育

美學美術史

奥村 弘明 フォイードレルの藝術論をめぐむる問題

木村 重信 表現の問題

鈴江 喜伴 後期ゴチツクのドイツ繪畫に及ぼせるイタリヤおよびニーデルランドの影響

田邊 徹 ブールデル論

戸田 大三 美術史方法論の考察

元井 能 ギョイヨオの藝術論について

宗 教 學

上田 閑照 理性と宗教との間

—カント宗教論に於ける惡の問題の理解—

大島 欣二 不安・絶望・愛

—ケルケゴールをめぐりて—

大園 義興 H. Bergson "Les deux sources de la morale et de la religion" 研究

大畑 甚一 T. E. ヒュームの宗教的態度

兼安 英丸 宗教の本質

—シュライエルマツヘルの「宗教論」に就いて—

來條 禎介 被造性の論理

鯨島 三郎 稱名念佛の論理について

丹羽 俊夫 宗教論に於けるシュライエルマツヘルの根本的立場

蜂屋 正秋 ベルグソンに於ける動的宗教  
渡邊 信夫 神學的實存と歴史的世界

— Calvin 神學の一考察 —

社 會 學

出江 秋利 現今少年犯罪の研究

上原 義輝 宗教傳道に於ける社會的制約

— 宗教社會學の一考察 —

江藤 秀俊 日本漁村の社會學的研究

大杉 芳彦 酒造藏人に就いて

— 灘、伏見、伊丹、池田各酒造地に於ける季節的農村出稼者の研究 —

梶山 重信 樺木村を中心とする五家莊の實態に就いて

桑畑 勇吉 慣習と社會

小西庄之輔 日本古代社會に關する一考察

小林 尙 ミールの研究

— ロンヤ村落の構造 —

下津 禎彦 社會と道德

— デネルケムを中心として —

武田 勉 家族の發展段階に就いて

田中 孝二 封建時代に於ける都市社會の研究

豊嶋 覺城 宗教社會學序説

— 特殊社會學としての宗教社會學に於ける諸問題 —

中山 規夫 勞働者階級の生活水準

畑 幸男 我が國に於ける女性の地位

眞崎 貞夫 タル下の論理

領家 穰 異狀心理より見たる社會本質の側面

古田 之久 協同組合の社會學的研究

増田 光吉 模倣と社會學習

施 毅勇 協働現象に關する若干の考察

佛 教 學

桑原 昌道 密教より觀たる如意寶珠の根本的意義

柴田 増實 坐

田邊 正英 神中心主義の一課題

福家 光夫 名號と神の言葉 (Wort Gottes) — 慈雲の戒

兵藤正之助 否定するもの

— 文學に於ける内容と形式について —

考察 —

本田 義遠 法華經安樂行品の研究

# 講義題目

京都大學文學部哲學科昭和二十四年度

## 哲 學

講義 山内 教授 唯物論の哲學

研究 山内 教授 象徴の論理

大島 講師 存在論研究

演習 山内 教授 哲學の諸問題

山内 教授 Thomas: Summa theologiae

大島 講師 Hegel: Phänomenologie des Geistes — Selbstbewusstseinより

田中助教 ヤリシニア語

高田助教 ラテン語 田中秀央羅典文法(續き)

## 西洋哲學史

講義 田中助教 古代哲學史概説(前學年のつづき)

高田助教 中世哲學史概説

野田助教 近世哲學史概説(前學年のつづき)

研究 田中助教 フリストテレス論理學の研究(用書 Trendsburg, Elementa logices Aristotelianae トランス)

高田助教 トランスの實踐哲學  
野田助教 デカルト哲學研究

講義題目

ニグリ 講義 聖トマスの幸福論

演習 田中助教 プラトン Politeia V-VII

田中助教 ヤリシニア語

高田助教 Thomas Aquinas: Metaphysicum Aristotelis Commentaria

高田助教 ラテン語 田中秀央羅典文法(續き)

野田助教 カント實踐理性批判

## 印度哲學史

講義 松尾助教 印度哲學史

研究 松尾助教 娑伽梵歌の哲學

佐保田講師 奥義書の哲學思想

演習 松尾助教 Vaispathiniga, Sakriya-tatva-Kamudi

## 支那哲學史

講義 重澤助教 支那思想史

研究 重澤助教 葛洪の研究

森 講師 古代支那の祭祀と神話

演習 重澤助教 皇極論語義考

重澤助教 杜佑通典卷四十一

## 心理學

講義 矢田部教授 心理學概論

研究 矢田部教授 思考心理學研究

關原助教 現代心理學の諸問題

和田 講師 知覺心理學研究(聽覺)

井鳥 教授 藝術の内容

講義 平澤 教授 生理學

上野 講師 繪巻物様式の時代性

演習 矢田部 教授 心理學初級實驗

須田 講師 ルネサンスからバロココ

八木 講師 心理學上級實驗

井鳥 教授 Kant: Kritik der Urteilskraft (前學年の續き)

八木 講師 外國心理學書讀(上級)

八木 講師 外國心理學書讀(初級)

宗教學

武内助 教授 宗教學概論

武内助 教授 宗教的實存に於ける内在と超越(前學年の續き)

倫理學

講義 鳥 教授 倫理學概論

研究 鳥 教授 古代社會の倫理思想

武藤 講師 S. Nierkegard: Abschliessende wissenschaftliche Nachschrift

演習 鳥 教授 Kant: Kritik der reinen Vernunft (前學年の續き)

武内助 教授 Hegel: Vorlesungen über die Philosophie der Religion (前學年S續き)

教育學教授法

講義 下程 教授 教育學概論

基督教學

研究 下程 教授 教育の人間學的基礎

有賀 教授 三一神論成立史

演習 永井 講師 教育社會學の根本問題

研究 下程 教授 教育學の諸問題

山崎 講師 舊約研究(フライ註初歩を含む)

美學美術史

講義 井鳥 教授 美學序論

講義 白井 教授 社會學概論

社會學

研究 白井 教授 民族研究

顧問 講師 家族の類型

演習 白井 教授 社會學の諸問題

佛 教 學

講義 久松 教授 佛の宗教

研究 久松 教授 無神論

藤吉 講師 實相論

演習 久松 教授 僧徒撰、學識(物不遷論、不眞常論、  
般若無知論)

長尾 講師 阿僧伽撰、攝大乘論